

## 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 17 年 1 月 21 日

上場会社名 HOYA株式会社 (コード番号：7741 東証第1部)

(URL：<http://www.hoya.co.jp>)

代表者 代表執行役CEO 鈴木 洋

問合せ先責任者 CFO 江間 賢二 TEL (03) 3952 - 1160

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有

直前四半期（当第2四半期）比：連結（新規）1社、（除外）-社、持分法（新規）-社、（除外）-社

### 2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 10 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

[注：記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。]

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益
17年3月期第3四半期	77,786 (13.2)	21,652 (22.5)	22,314 (30.6)
16年3月期第3四半期	68,688 (11.5)	17,679 (31.6)	17,091 (37.4)
(参考) 16年3月期	271,443 (10.2)	68,166 (28.7)	66,554 (30.8)

	四半期（当期）純利益	1株当たり 四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
17年3月期第3四半期	16,123 (54.7)	144円82銭	144円48銭
16年3月期第3四半期	10,419 (-)	93円68銭	93円52銭
(参考) 16年3月期	39,548 (97.4)	350円96銭	350円56銭

(注) 売上高、営業利益等における( )内は、対前年同期比増減率(%)。

#### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年3月期第3四半期	329,739	260,157	78.9%	2,336円53銭
16年3月期第3四半期	275,251	209,967	76.3%	1,887円57銭
(参考) 16年3月期	289,887	218,978	75.5%	1,967円60銭

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
17年3月期第3四半期	12,602	10,284	6,537	90,925
16年3月期第3四半期	17,245	7,105	6,440	66,125
(参考) 16年3月期	78,743	28,338	42,853	80,425

### 3. 平成 17 年 3 月期 第 4 四半期の連結業績予想（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日） [単位：百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
17年3月期第4四半期	74,766	19,219	20,415	13,983	125円03銭
16年3月期第4四半期	71,057	19,551	19,068	10,205	91円28銭

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の当社の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

# ( 1 ) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

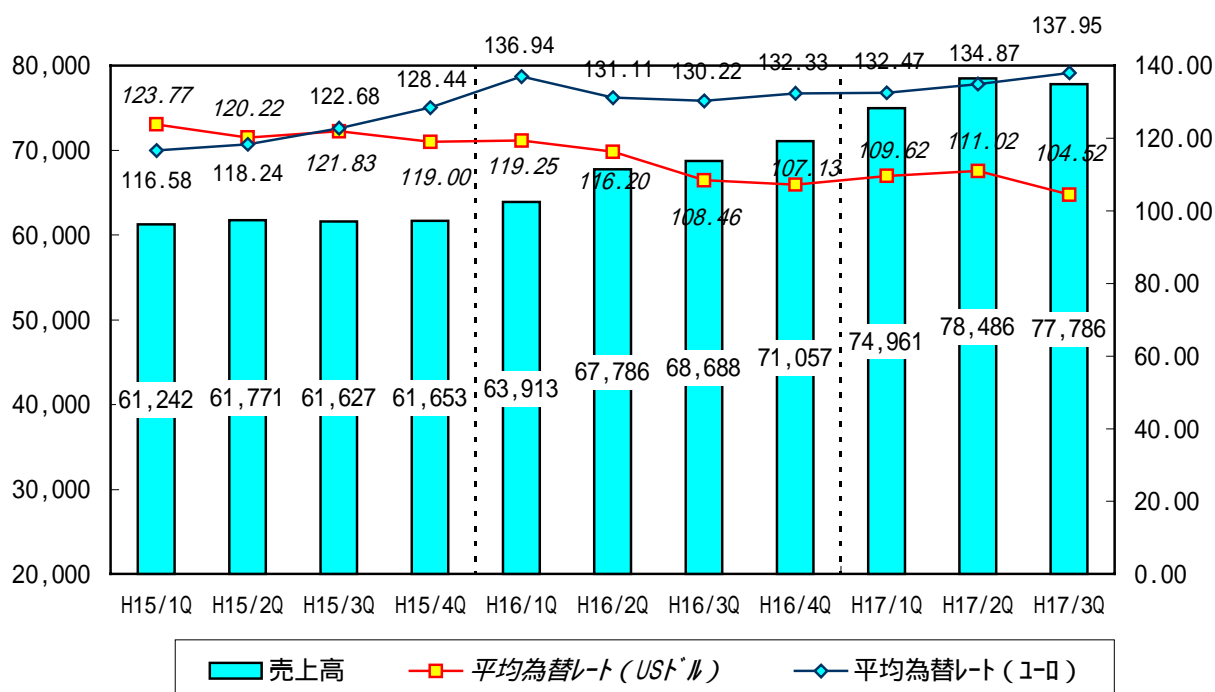
## 1 . 当第3 四半期の経営成績

### 全般の状況

・売上高	:	777 億 8千6百万円	( 前年同期比、	13.2 %増 )
・営業利益	:	216 億 5千2百万円	( 同、	22.5 %増 )
・経常利益	:	223 億 1千4百万円	( 同、	30.6 %増 )
・四半期純利益	:	161 億 2千3百万円	( 同、	54.7 %増 )
・ 1 株当たり四半期純利益	:	144.82 円	( 同、	51.14 円増 )

- ・ 当四半期は、これまで景気のけん引役であったデジタル家電関連製品において、将来に向けた設備投資、新製品開発は依然として継続しながらも、市場では製品により需要の伸びの鈍化による生産調整、あるいは生産能力増強による価格の低下等が起こり、景況感の悪化が見えてまいりました。
- ・ 為替の状況は、当四半期の平均為替レートは、前年同期と比べてUSドルは3.6%、タイ・バーツは3.7%のそれぞれ円高となり、ユーロは5.9%の円安となりました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロ-optics部門では、顧客の積極的な生産能力の増強、新製品の開発の影響で、高精度製品の需要が継続しました。ビジョンケア部門では、欧米市場では厳しい状況でしたが国内市場では緩やかな成長が継続しました。ヘルスケア部門では高機能製品が堅調に推移しました。その結果、当四半期の連結売上高は777億8千6百万円と、前年同期に比べて13.2%の増収となりました。

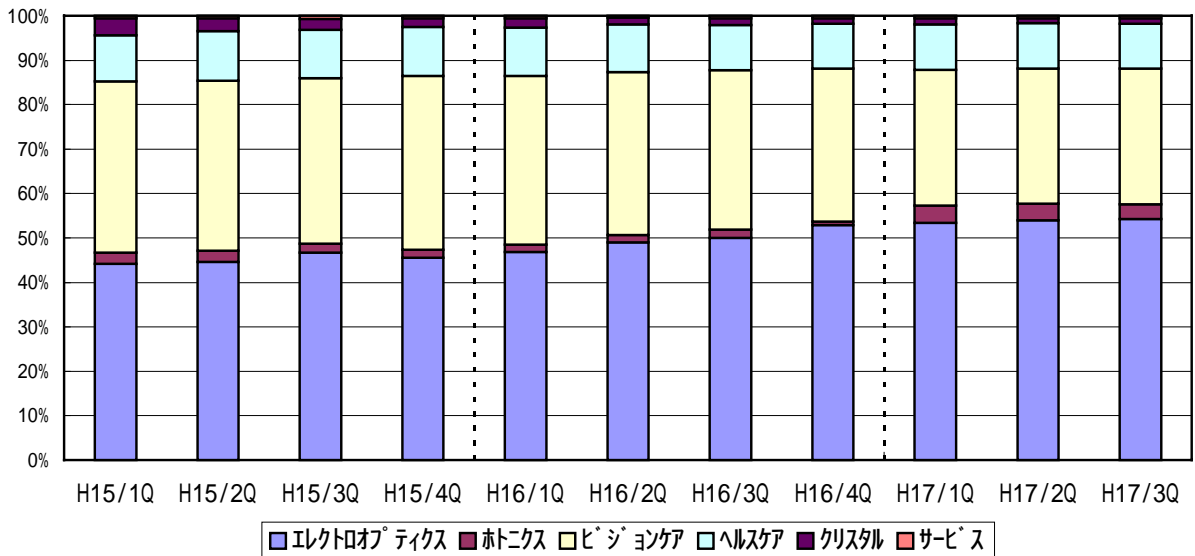
売上高 ( 単位 : 百万円 ) と平均為替レート ( 円 / USドル・ユーロ ) の四半期別推移



( 注 ) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

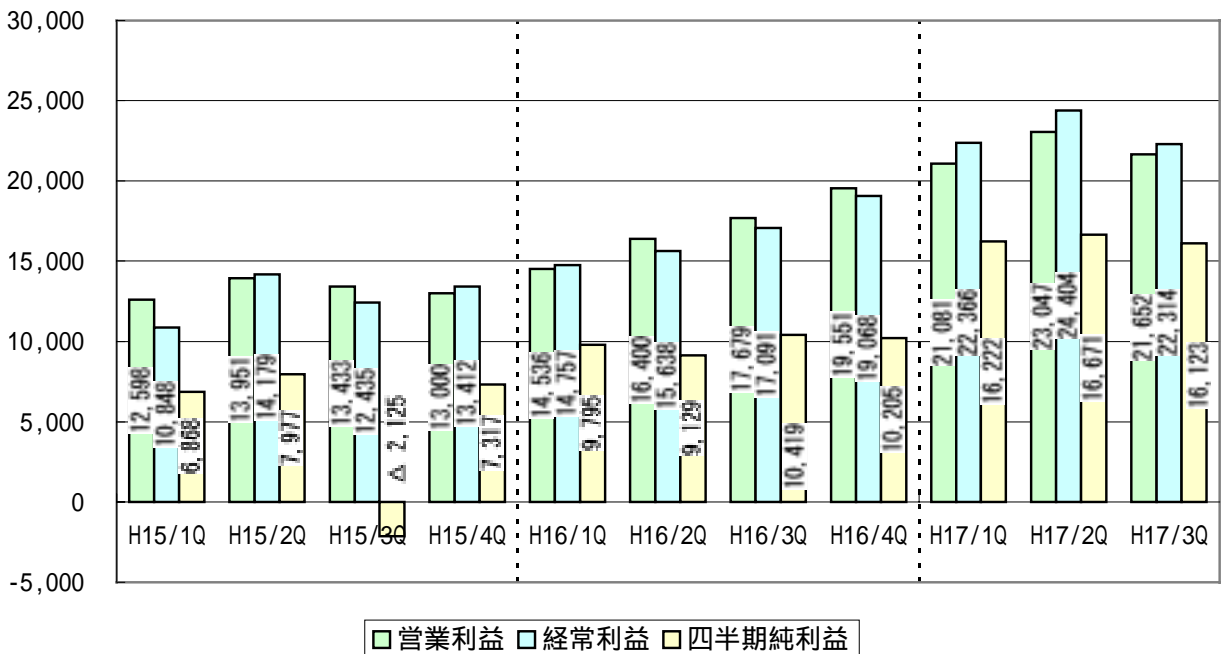
例 : 「 H17/3Q 」 は、平成17年3月期の第3四半期 ( 当第3四半期 : 平成16年10月1日 ~ 同12月31日 ) を、同様に「 H16/3Q 」 は、平成16年3月期の第3四半期 ( 前第3四半期 : 平成15年10月1日 ~ 同12月31日 ) を意味します。

部門別売上高構成比の四半期別推移



- 当四半期は、エレクトロオプティクス部門で高精度製品の受注が根強く、アイケア分野でも量産工場・加工拠点の統合効果および高付加価値製品の販売拡大によりとも増益となりました。グループ全体で前年同期に比べ、営業利益は22.5%、経常利益は30.6%、四半期純利益は54.7%のそれぞれ増益となりました。1株当たり四半期純利益は144円82銭と前年同期に比べ51円14銭増加しました。

利益状況の四半期別推移 (単位：百万円)



平成15年3月期第3四半期における四半期純利益の大幅な減少は、当社厚生年金基金の解散に向けた補填額14,949百万円を特別損失に計上したためのものです。

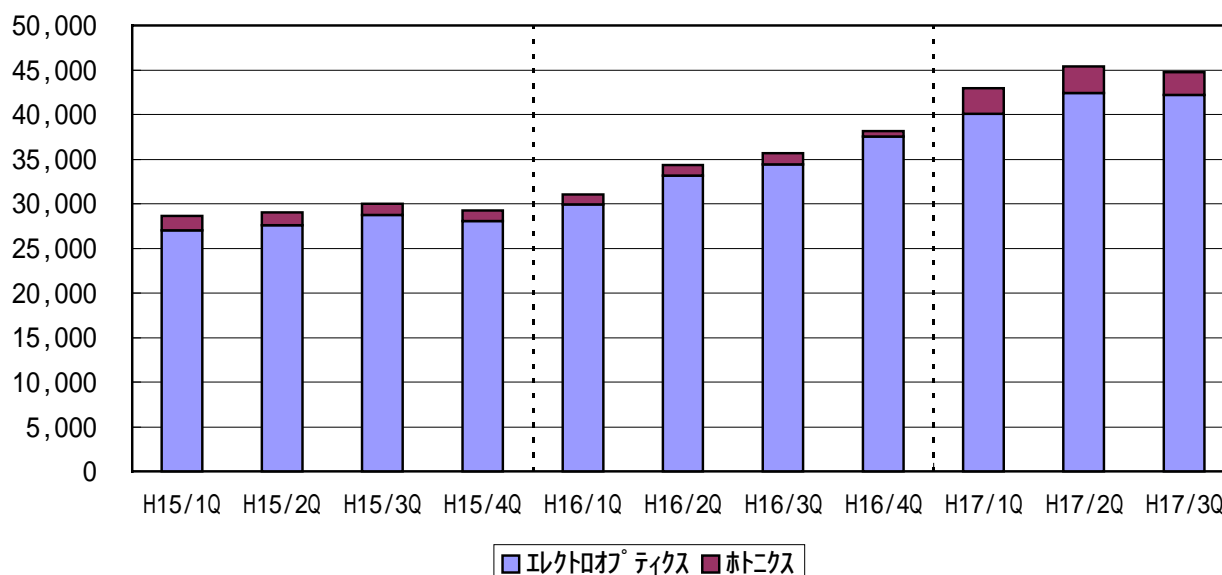
## 部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 447 億 7千3百万円 (前年同期比、25.7 %増)

エレクトロ-optics 売上高 : 422 億 1千4百万円 (前年同期比、22.7 %増)

ホトニクス 売上高 : 25 億 5千8百万円 (前年同期比、106.1 %増)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



### エレクトロ-optics

- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、位相シフトマスク用ブランクス等、高精度品の受注が増加し、前年同期に比べ売上は増加しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、高精度品および次世代向け開発品の受注の増加により売上は前年同期に比べて増加しました。液晶用大型マスクは、液晶パネルの供給能力の拡大により価格の下落が継続しており、厳しい市況ではありますが、パネルメーカー各社で新ラインの立ち上げ、新機種開発は盛んでマスク需要は依然として強く、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、携帯音楽プレイヤー向け等の、HDDの用途の拡大により需要が好調に拡大し、さらに前第4四半期に日本板硝子(株)より譲り受けた部分の売上が当第1四半期から加算されていますので、前年同期に比べて売上は大幅に増加しました。
- ・ 光学製品は、市場におけるデジタルカメラの勢いは一時の過熱状態は脱したものの依然として堅調な伸びを続けており、当社の非球面モールドレンズも前年同期に比べて売上は増加しました。

### ホトニクス

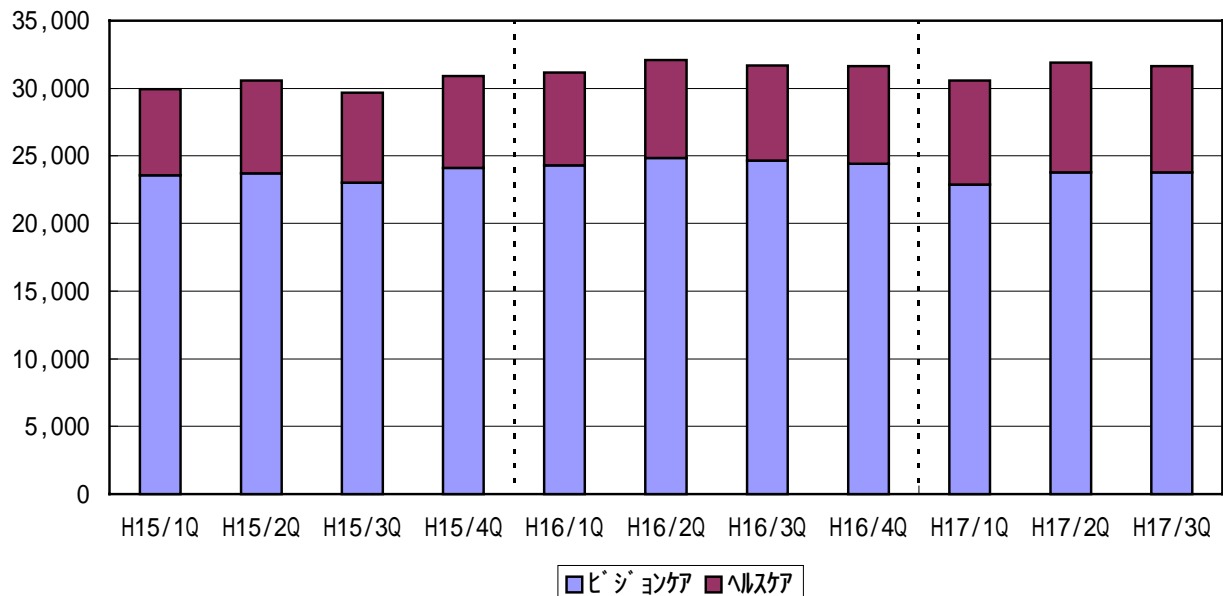
- ・ 前期末までエレクトロ-optics部門として売上計上しておりましたHOYA CANDEO OPTRONICS(株) (旧HOYA-SCHOTT(株)) を当期の第1四半期より当部門に移管しましたため、売上は前年同期に比べて大きく増加しました。なお、同社は、前期の第1四半期末に持分法適用会社から連結子会社になっております。

(2) アイケア分野 売上高 : 316 億 1千4百万円 (前年同期比、0.2 %減)

ビジョンケア 売上高 : 238 億 6百万円 (前年同期比、3.5 %減)

ヘルスケア 売上高 : 78 億 7百万円 (前年同期比、11.4 %増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



### ビジョンケア

- ・メガネレンズの国内市場は、緩やかな回復傾向が継続しております。当社では、新製品の市場投入と累進レンズを中心とした製品の高付加価値化により、売上は前年同期に比べ増加しました。
- ・海外市場では、アジア・大洋州地域は製品の高付加価値化を進めて堅調に推移しました。欧米では引き続き累進レンズ・高屈折レンズ等の高付加価値化を強力に推し進めましたが、欧州最大市場のドイツで前年同期に健康保険システムの改定による特需があった反動による低迷が続き、海外市場合計の売上は前年同期に比べて減少しました。
- ・その結果、部門全体では前年同期に比べて売上は減少しました。

### ヘルスケア

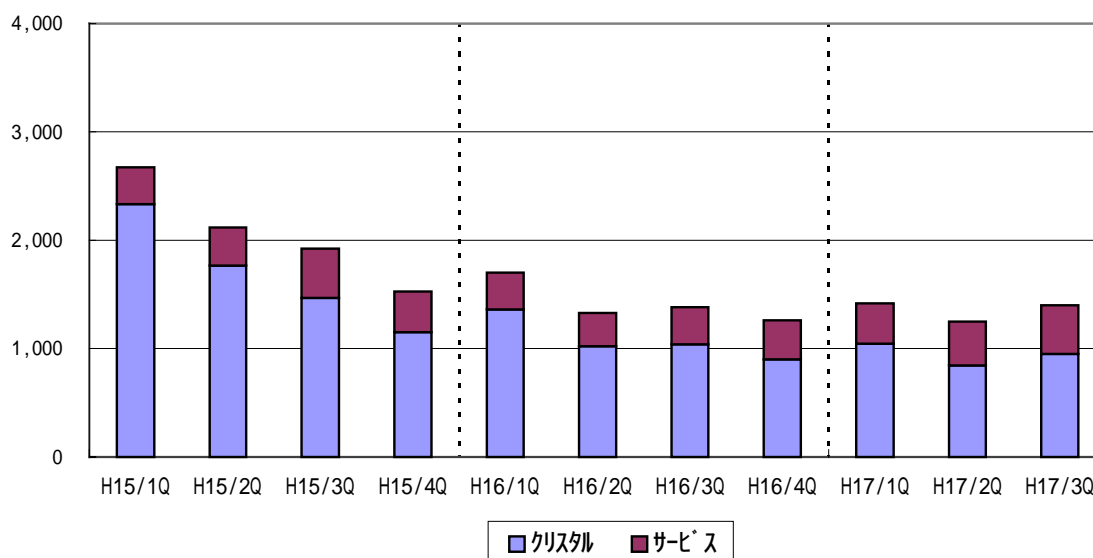
- ・コンタクトレンズは、市場で安売り店による価格競争が続く中、当社では、新規に出店した店舗の集客増加が成長に寄与し、あわせて接客サービスの向上、高付加価値商品の販売拡大による競合との差別化を図り、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・眼内レンズ (IOL) は、軟性 (ソフト) IOL が国内外で好調に推移し、前年同期に比べて売上が増加しました。

(3) 生活文化分野 売上高 : 13 億 9千9百万円 (前年同期比 1.2 %増)

クリスタル 売上高 : 9 億 5千万円 (前年同期比 8.6 %減)

サービス 売上高 : 4 億 4千9百万円 (前年同期比 30.9 %増)

生活文化分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



- ・クリスタルは、事業の再構築のために規模を縮小しており、市場では法人需要が依然として低迷しているため、売上は前年同期に比べて減少しました。

## 2. 当第3四半期の財政状態

・総資産 : 3,297 億 3千9百万円 (当第2四半期末比、 3.1 %増)  
 ・株主資本 : 2,601 億 5千7百万円 (同、 3.8 %増)  
 ・株主資本比率 : 78.9 % (同、 0.5 ポイント増)

- ・当四半期末は、当期第2四半期末に比べて流動資産が742百万円増加し、固定資産は9,064百万円増加しましたので、総資産は9,795百万円増加しました。

## 3. 当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー : 126 億 2百万円  
 ・投資活動によるキャッシュ・フロー : 102 億 8千4百万円  
 ・財務活動によるキャッシュ・フロー : 65 億 3千7百万円  
 ・現金及び現金同等物期末残高 : 909 億 2千5百万円

- ・当四半期の営業キャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益21,548百万円と減価償却費5,341百万円を主体とした現金の増加、および売上債権の増加額4,142百万円と法人税等の支払額7,578百万円を主体とした現金の減少により、12,602百万円となりました。フリー・キャッシュ・フローは2,318百万円となりました。現金及び現金同等物の期末残高は、当期第2四半期末に比べて3,735百万円減少しました。

## 4. 当第4四半期の連結業績予想

前年同期比較

(単位：百万円)

期別 項目	当第4四半期予想 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	前第4四半期 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	前期比増減率 (または額)
売上高	74,766	71,057	5.2%
営業利益	19,219	19,551	-1.7%
経常利益	20,415	19,068	7.1%
四半期純利益	13,983	10,205	37.0%
1株当たり四半期純利益(円)	125.03	91.28	33.75

直前四半期(当第3四半期)比較

期別 項目	当第4四半期予想 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	前期比増減率 (または額)
売上高	74,766	77,786	-3.9%
営業利益	19,219	21,652	-11.2%
経常利益	20,415	22,314	-8.5%
四半期純利益	13,983	16,123	-13.3%
1株当たり四半期純利益(円)	125.03	144.82	19.79

<参考：通期(平成17年3月期)の業績予想>

(単位：百万円)

期別 項目	当期予想 (平成17年3月期)	前期 (平成16年3月期)	前期比増減率 (または額)
売上高	306,000	271,443	12.7%
営業利益	85,000	68,166	24.7%
経常利益	89,500	66,554	34.5%
当期純利益	63,000	39,548	59.3%
1株当たり当期純利益(円)	568.61	350.96	217.65

[業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている平成17年3月期通期及び第4四半期の業績予想は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

## ( 2 ) 四半期連結財務諸表等

### 1 . 四半期連結貸借対照表

( 単位：百万円未満切捨 )

科 目	当第3四半期 平成16年12月31日現在		当第2四半期 平成16年9月30日現在		増 減		前第3四半期 平成15年12月31日現在	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
流 動 資 産	214,539	65.0	213,797	66.8	742	0.3	180,257	65.5
現金及び預金	90,925		94,660		3,735		66,125	
受取手形及び売掛金	77,180		73,042		4,138		68,010	
たな卸資産	36,869		35,307		1,562		33,804	
繰延税金資産	5,232		6,649		1,417		5,283	
その他	5,775		5,591		184		8,398	
貸倒引当金	1,443		1,453		10		1,365	
固 定 資 産	114,971	34.9	105,907	33.1	9,064	8.6	94,560	34.3
有形固定資産	92,954	28.2	85,515	26.7	7,439	8.7	78,539	28.5
建物及び構築物	23,605		24,172		567		22,463	
機械装置及び運搬具	37,486		36,848		638		32,497	
土地	9,319		9,333		14		9,294	
その他	22,542		15,161		7,381		14,284	
無形固定資産	5,242	1.6	4,888	1.5	354	7.2	4,747	1.7
投資その他の資産	16,775	5.1	15,503	4.9	1,272	8.2	11,273	4.1
投資有価証券	9,443		8,183		1,260		5,380	
繰延税金資産	2,719		2,859		140		1,559	
その他	5,051		4,901		150		4,853	
貸倒引当金	438		441		3		519	
繰延資産	228	0.1	239	0.1	11	4.6	433	0.2
資産合計	329,739	100.0	319,944	100.0	9,795	3.1	275,251	100.0
流 動 負 債	66,600	20.2	66,381	20.7	219	0.3	62,496	22.7
支払手形及び買掛金	28,634		27,415		1,219		26,849	
短期借入金	-		150		150		1,297	
未払法人税等	8,143		11,885		3,742		10,590	
賞与引当金	1,996		3,835		1,839		1,876	
その他	27,825		23,094		4,731		21,882	
固定負債	2,127	0.6	2,039	0.6	88	4.3	1,847	0.7
長期借入金	-		-		-		0	
その他	2,127		2,039		88		1,846	
負債合計	68,727	20.8	68,420	21.3	307	0.4	64,343	23.4
少数株主持分	855	0.3	827	0.3	28	3.4	940	0.3
資 本 金	6,264	1.9	6,264	2.0	-	-	6,264	2.3
資本剰余金	15,898	4.8	15,898	5.0	-	-	15,898	5.8
利益剰余金	253,154	76.8	243,722	76.2	9,432	3.9	236,995	86.1
その他有価証券評価差額金	41	0.0	23	0.0	18	78.3	77	0.0
為替換算調整勘定	7,012	2.1	6,714	2.1	298	4.4	9,367	3.4
自己株式	8,189	2.5	8,498	2.7	309	3.6	39,745	14.5
資本合計	260,157	78.9	250,696	78.4	9,461	3.8	209,967	76.3
負債、少数株主持分及び資本合計	329,739	100.0	319,944	100.0	9,795	3.1	275,251	100.0

( 注 )

	当第3四半期	当第2四半期	前第3四半期
1 . 有形固定資産の減価償却累計額	162,795 百万円	159,519 百万円	158,237 百万円
2 . 保証債務	1,230 百万円	1,089 百万円	746 百万円
3 . 自己株式数	1,006,092 株	1,044,621 株	4,887,862 株



## 2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日		前第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日		増 減		当第2四半期 自平成16年7月1日 至平成16年9月30日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	金 額	百分比 (%)
	売 上 高	77,786	100.0	68,688	100.0	9,098	13.2	78,486
売 上 原 価	39,491	50.8	35,439	51.6	4,052	11.4	39,772	50.7
売 上 総 利 益	38,295	49.2	33,249	48.4	5,046	15.2	38,713	49.3
販売費及び一般管理費	16,643	21.4	15,570	22.7	1,073	6.9	15,666	19.9
営 業 利 益	21,652	27.8	17,679	25.7	3,973	22.5	23,047	29.4
営 業 外 収 益	1,828	2.4	627	0.9	1,201	191.5	1,723	2.2
受 取 利 息	264		136		128		212	
為 替 差 益	-		-		-		114	
持分法による投資利益	1,304		275		1,029		1,118	
そ の 他	260		218		42		276	
営 業 外 費 用	1,166	1.5	1,216	1.8	50	4.1	365	0.5
支 払 利 息	23		41		18		28	
売 上 割 引	126		170		44		144	
為 替 差 損	630		809		179		-	
そ の 他	387		195		192		192	
経 常 利 益	22,314	28.7	17,091	24.9	5,223	30.6	24,404	31.1
特 別 利 益	103	0.1	85	0.1	18	21.2	161	0.2
固 定 資 産 売 却 益	45		9		36		49	
そ の 他	57		76		19		112	
特 別 損 失	869	1.1	1,472	2.1	603	41.0	2,283	2.9
固 定 資 産 処 分 損	310		357		47		279	
環 境 整 備 費	86		-		86		1,101	
退 職 加 算 金	40		703		663		684	
減 損 損 失	26		-		26		26	
厚生年金基金補填額	-		8		8		-	
投資有価証券評価損	-		241		241		-	
そ の 他	407		162		245		192	
税金等調整前四半期純利益	21,548	27.7	15,704	22.9	5,844	37.2	22,282	28.4
法人税、住民税及び事業税	3,888	5.0	4,167	6.1	279	6.7	6,866	8.7
法 人 税 等 調 整 額	1,506	1.9	1,012	1.5	494	48.8	1,302	1.7
少 数 株 主 利 益	30	0.1	104	0.2	74	71.2	47	0.1
四 半 期 純 利 益	16,123	20.7	10,419	15.2	5,704	54.7	16,671	21.3
1株当たり四半期純利益	144.82円		93.68円		51.14円		149.78円	

(注)

1. 在外連結子会社の売上高の換算に関する事項

(1) 当四半期の売上高・損益を、前年同期の為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当四半期レートで換算	前年同期のレートで換算	差 額
売 上 高	77,786 百万円	77,539 百万円	247 百万円
営 業 利 益	21,652 百万円	21,806 百万円	154 百万円
経 常 利 益	22,314 百万円	22,452 百万円	138 百万円
四 半 期 純 利 益	16,123 百万円	16,295 百万円	172 百万円

(2) 主要通貨の換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当四半期為替レート	前年同期為替レート	変 動 率	当第2四半期為替レート
USドル US\$	104.52 円	108.46 円	3.6% (円高)	111.02 円
ユーロ EURO	137.95 円	130.22 円	-5.9% (円安)	134.87 円
タイ・バーツ BAHT	2.62 円	2.72 円	3.7% (円高)	2.67 円

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

2. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

### 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

	科 目	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	前第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	増 減	当第2四半期 自平成16年7月1日 至平成16年9月30日
資本剰余金の部	. 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
	. 資本剰余金増加高	-	-	-	-
	. 資本剰余金減少高	-	0	0	-
	自己株式処分差損	-	0	0	-
	. 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
利益剰余金の部	. 利益剰余金期首残高	243,722	232,147	11,575	227,060
	. 利益剰余金増加高	16,123	10,419	5,704	16,671
	四半期純利益	16,123	10,419	5,704	16,671
	. 利益剰余金減少高	6,693	5,572	1,121	9
	1. 配当金	6,678	5,560	1,118	-
	2. 自己株式処分差損	14	11	3	9
	. 利益剰余金期末残高	253,154	236,995	16,159	243,722

#### 4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項目	当第3四半期		増減	当第2四半期	
	自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	自平成15年10月1日 至平成15年12月31日		自平成15年7月1日 至平成15年9月30日	自平成15年7月1日 至平成15年9月30日
	金額	金額	金額	金額	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>					
税金等調整前四半期純利益	21,548	15,704	5,844	22,282	
減価償却	5,341	5,027	314	5,225	
減損	26	-	26	26	
貸倒引当金の減少額	20	1,170	1,150	42	
賞与引当金の増加額又は減少額( )	1,838	1,867	29	1,851	
特別修繕引当金の増加額又は減少額( )	67	83	16	95	
受取利息及び受取配当	266	137	129	214	
支払利息	23	41	18	28	
為替差損又は為替差益( )	168	358	190	100	
持分法による投資利益	1,304	275	1,029	1,118	
固定資産売却益	45	9	36	49	
固定資産処分損	310	357	47	279	
投資有価証券評価損	-	241	241	-	
その他	89	87	2	6	
売上債権の増加額	4,142	3,331	811	2,609	
たな卸資産の増加額	1,737	489	1,248	624	
その他流動資産の減少額又は増加額( )	302	261	563	729	
仕入債務の増加額	1,198	3,002	1,804	30	
未払消費税等の減少額	303	237	66	83	
その他流動負債の増加	541	1,955	1,414	416	
小計	19,958	19,079	879	25,938	
利息及び配当金の受取額	242	139	103	217	
利息の支払額	19	33	14	42	
法人税等の支払額	7,578	1,939	5,639	590	
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,602	17,245	4,643	25,522	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>					
有形固定資産の取得による支出	9,363	6,901	2,462	9,336	
有形固定資産の売却による収入	86	120	34	6	
投資有価証券の取得による支出	-	70	70	10	
貸付による支出	32	23	9	64	
貸付金の回収による収入	71	-	71	14	
その他投資に関する支出	1,126	432	694	516	
その他投資に関する収入	79	203	124	44	
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,284	7,105	3,179	9,863	
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>					
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出( )(純額)	-	849	849	85	
長期借入金の返済による支出	150	0	150	11	
自己株式の取得による支出	16	8	8	5	
自己株式の売却による収入	311	189	122	149	
親会社による配当金の支払額	6,682	5,616	1,066	-	
少数株主への配当金の支払額	-	155	155	0	
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,537	6,440	97	45	
現金及び現金同等物に係る換算差額	483	470	953	1,796	
現金及び現金同等物の増加額又は減少額( )	3,735	3,229	6,964	17,501	
現金及び現金同等物期首残高	94,660	62,895	31,765	77,158	
現金及び現金同等物期末残高	90,925	66,125	24,800	94,660	

(注)

1. 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

2. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額は以下のとおりです：

	当第3四半期	前第3四半期	当第2四半期
現金及び預金勘定	90,925	66,125	94,660
有価証券勘定	-	-	-
計	90,925	66,125	94,660
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-	-	-
価値の変動についてリスクを負う有価証券	-	-	-
現金及び現金同等物	90,925	66,125	94,660

## 5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

### (1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 57社  
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC., HOYA HOLDINGS N.V.,  
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.  
 (国内) HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社、HOYAヘルシア株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 5社 (うち、持分法適用会社数 1社 = NHテクノガラス株式会社)

### (2) 会計処理の方法等の変更

#### 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

##### イ. 連結範囲 :

##### a. 前第3四半期末(平成15年12月末)との比較 = 1社増加

- ・ 新規設立により2社増加
  - ・ HOYA ELECTRONICS KOREA CO., LTD. (韓国)
  - ・ HOYA GLASS DISK VIETNAM LTD. (ベトナム)
- ・ 買収により3社増加
  - ・ HOYA GLASS DISK PHILIPPINES, INC. (フィリピン)
  - ・ HOYA GLASS DISK MALAYSIA SDN.BHD. (マレーシア)
  - ・ RADIANT IMAGES, INC. (米国)
- ・ 親会社への吸収合併により1社減少
  - ・ HOYAオプティクス株式会社
- ・ 閉鎖により2社減少
  - ・ HOYA OPTICAL TAIWAN CO., LTD. (台湾)
  - ・ KOREA OPTICAL GLASS CO., LTD. (韓国)
- ・ 売却により1社減少
  - ・ NEW CHROMMEX, INC. (米国)

##### b. 当第2四半期末(平成16年9月末)との比較 = 1社増加

- ・ 新規設立により1社増加
  - ・ HOYA GLASS DISK VIETNAM LTD. (ベトナム)

##### ロ. 持分法適用会社 :

##### a. 前第3四半期末(平成15年12月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

##### b. 当第2四半期末(平成16年9月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

	当第3四半期 平成16年12月31日現在	前第3四半期 平成15年12月31日現在	増 減	当第2四半期 平成16年9月30日現在
連結子会社数	57 (国内6、海外51)	56 (国内7、海外49)	+1 (国内-1、海外+2)	56 (国内6、海外50)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)
関連会社数	5 (国内5、海外-)	5 (国内5、海外-)	- (国内-、海外-)	5 (国内5、海外-)
(うち持分法適用会社数)	(1) (国内1、海外-)	(1) (国内1、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(1) (国内1、海外-)
合計 (うち持分法適用会社数)	62社 (1社)	61社 (1社)	+1 (-)	61社 (1社)

#### 追加情報 : (固定資産の減損に係る会計基準)

固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)が平成16年3月31日に終了する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、前期第4四半期から同会計基準及び同適用指針を適用しております。

当第3四半期において26百万円の減損損失を特別損失に計上しており、前年同期に比べ、税金等調整前四半期純利益は同額減少しております。なお、減損損失累計額については、各資産の金額から直接控除しております。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)			当第2四半期 (平成16年9月30日現在)			前第3四半期 (平成15年12月31日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
株式	159	290	131	159	270	110	102	109	6
債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	159	290	131	159	270	110	102	109	6

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		当第2四半期 (平成16年9月30日現在)		前第3四半期 (平成15年12月31日現在)	
	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
(1)満期保有目的の債券						
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-
(2)関係会社株式	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		8,881		7,636		4,852
計		8,881		7,636		4,852
(3)その他有価証券	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		271		275		418
計		271		275		418

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等

該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：百万円未満切捨)

	当第3四半期	当第2四半期	前第3四半期
	平成16年 12月31日現在	平成16年 9月30日現在	平成15年 12月31日現在
(1) 流動の部			
繰延税金資産			
たな卸資産未実現利益	1,952	1,808	1,053
賞与引当金否認額	778	1,494	747
減価償却損金算入限度超過額	595	906	1,238
未払事業税否認額	391	737	811
その他	1,513	1,702	1,433
繰延税金資産 小計	5,232	6,649	5,283
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,927	1,926	1,315
減損損失否認額	858	847	-
貸倒引当金損金算入限度超過額	153	153	176
その他	727	822	1,075
繰延税金資産 合計	3,666	3,750	2,567
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	445	431	521
特別償却準備金	308	278	314
その他有価証券評価差額金	27	15	-
その他	165	165	171
繰延税金負債 合計	947	890	1,007
繰延税金資産の純額	2,719	2,859	1,559

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第3四半期	前第3四半期	当第2四半期
	自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	自平成16年7月1日 至平成16年9月30日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	40.4 %	41.7 %	40.4 %
海外連結子会社の税率差異	14.0	11.4	11.8
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3	1.0	0.2
住民税均等割等	0.1	0.1	0.1
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.3	0.0	-
受取配当金等連結消去に伴う影響額	0.3	-	-
持分法による投資利益	2.4	0.7	2.0
試験研究費等の特別税額控除	0.8	-	0.6
その他	1.4	2.3	1.3
税効果会計適用後の法人税等の負担率	25.0	33.0	25.0

## [退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

### 1. 当社グループの採用する退職給付制度

従来、退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用しておりましたが、平成15年3月期第3四半期において退職一時金制度を廃止しました。厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散の認可を得て同日解散し、結了手続きを進めておりましたが、当第1四半期の平成16年5月26日に厚生労働大臣より清算結了の承認を得ました。

### 2. 退職給付債務等の内容

#### (1) 退職給付債務及びその内訳

該当事項はありません。

	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	前第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	当第2四半期 自平成16年7月1日 至平成16年9月30日
(2) 退職給付費用の内訳			
厚生年金基金補填額	-	8	-
退職加算金	40	703	684
退職給付費用	40	712	684

#### (3) 退職給付債務等の計算基礎

記載すべき事項はありません。

## [固定資産の減損に係る注記]

当社は、ビジネス・ユニットを基準として、資産のグループ化を行っており、前期第4四半期以降において、以下の資産グループについて減損処理をしました。

場 所	用 途	種 類
クリスタル部門における武蔵工場（埼玉県入間市）等	クリスタル製造設備等	建物・機械装置、リース資産等

クリスタル部門は、市場の低迷により個人需要・法人向けギフトともに落ち込みが大きいため、同部門に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	前第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	当第2四半期 自平成16年7月1日 至平成16年9月30日
建物	-	-	-
機械装置	12	-	0
工具器具備品	9	-	16
リース資産	-	-	-
その他	5	-	9
計	26	-	26

なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5%で割り引いて算定しております。

### (3) セグメント情報

#### 1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

期別 科目	セグメント	当第3四半期：自平成16年10月1日 至 平成16年12月31日							計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		生活文化					
		ILK0 ワテイクス	ホニクス	ビジョンア	ヘルシア	クリスル	サービス				
1. 売上高及び営業損益											
売上高											
(1) 外部顧客に対する売上高											
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高											
計											
営業費用											
営業利益又は営業損失( )											
営業利益率(%)											
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等											
資産											
減価償却費											
減損損失											
資本的支出											
研究開発費											
従業員数(名)											

期別 科目	セグメント	前第3四半期：自平成15年10月1日 至 平成15年12月31日							計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		生活文化					
		ILK0 ワテイクス	ホニクス	ビジョンア	ヘルシア	クリスル	サービス				
1. 売上高及び営業損益											
売上高											
(1) 外部顧客に対する売上高											
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高											
計											
営業費用											
営業利益又は営業損失( )											
営業利益率(%)											
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等											
資産											
減価償却費											
資本的支出											
研究開発費											
従業員数(名)											

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目	セグメント	増 減							計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		生活文化					
		ILK0 ワテイクス	ホニクス	ビジョンア	ヘルシア	クリスル	サービス				
売上高 増減額											
(1) 外部顧客に対する売上高増減額											
外部売上高の増減率(%)											
(2) セグメント間売上高又は振替高増減額											
計											
営業費用増減額											
営業損益額増減額											
営業損益の増減率(%)											
営業利益率の増減(ポイント)											
資産 増減額											
減価償却費 増減額											
減損損失 増減額											
資本的支出 増減額											
研究開発費 増減額											
従業員数(名) 増減数											



(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ オプティクス	半導体用フォトマスク・マスクブランクス、液晶用マスク・液晶部品、 HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連製品
	ホコクス	各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス
アイケア	ビジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
	ヘルスケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ
生活文化	クリスタル	クリスタルガラス製品
	サービス	情報システムの構築、人材派遣、業務請負

なお、当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

前期までエレクトロオプティクス部門に区分しておりましたHOYA CANDEO OPTRONICS(株) (旧HOYA-SCHOTT(株)) を当第1四半期よりホコクス部門に移管しました。なお、同社は、前期の第1四半期末において持分法適用会社から連結子会社となっております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第3四半期 630百万円

前第3四半期 395百万円

であり、その主なものは、本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第3四半期 53,194百万円

前第3四半期 35,776百万円

であり、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る資産等であります。

## 2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

科目	セグメント	当第3四半期：自平成16年10月1日					至平成16年12月31日	
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
		58,128	7,713	8,952	2,993	77,786	-	77,786
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高								
		4,911	27	60	23,110	28,110	(28,110)	-
計								
		63,039	7,741	9,012	26,104	105,896	(28,110)	77,786
営業費用								
営業利益又は営業損失( )								
		10,817	137	1,878	8,305	20,864	788	21,652
営業利益率(%)								
		17.2%	-1.8%	20.8%	31.8%	19.7%	-	27.8%
2. 資産								
		175,708	19,001	31,355	99,470	325,535	4,204	329,739

科目	セグメント	前第3四半期：自平成15年10月1日					至平成15年12月31日	
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
		47,800	7,792	10,155	2,941	68,688	-	68,688
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高								
		4,034	24	42	15,827	19,926	(19,926)	-
計								
		51,835	7,815	10,197	18,767	88,615	(19,926)	68,688
営業費用								
営業利益								
		9,370	141	2,765	4,975	17,252	426	17,679
営業利益率(%)								
		18.1%	1.8%	27.1%	26.5%	19.5%	-	25.7%
2. 資産								
		152,407	18,267	28,952	66,239	265,868	9,383	275,251

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増					減	
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高 増減額								
(1)外部顧客に対する売上高増減額								
		10,328	79	1,203	52	9,098	-	9,098
外部売上高増減率(%)								
		21.6%	-1.0%	-11.8%	1.8%	13.2%	-	13.2%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額								
		877	3	18	7,283	8,184	(8,184)	-
計								
		11,204	74	1,185	7,337	17,281	(8,184)	9,098
営業費用増減額								
営業利益額増減額								
		1,447	278	887	3,330	3,612	362	3,973
営業利益額増減率(%)								
		15.4%	-	-32.1%	66.9%	20.9%	-	22.5%
資産 増減額								
		23,301	734	2,403	33,231	59,667	5,179	54,488

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第3四半期 465百万円、

前第3四半期 400百万円、

であり、その主なものは、本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第3四半期 47,887百万円、

前第3四半期 30,499百万円、

であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門に係る資産等であります。

### 3. 海外売上高

(単位：百万円)

科目	セグメント	当第3四半期 自 平成16年10月1日 至 平成16年12月31日				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高		10,933	9,463	15,542	2	35,940
連結売上高						77,786
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)		14.0%	12.2%	20.0%	0.0%	46.2%
海外売上高における 地域別の割合(%)		30.4%	26.3%	43.3%	0.0%	100.0%

科目	セグメント	前第3四半期 自 平成15年10月1日 至 平成15年12月31日				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高		8,792	10,822	11,578	4	31,197
連結売上高						68,688
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)		12.8%	15.7%	16.9%	0.0%	45.4%
海外売上高における 地域別の割合(%)		28.2%	34.7%	37.1%	0.0%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高増減額		2,141	1,359	3,964	2	4,743
連結売上高増減額						9,098
海外売上高増減率(%)		24.4%	-12.6%	34.2%	-	15.2%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・北米：米国、カナダ等  
     欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等  
     アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等  
     その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等

## ( 4 ) 販売の状況 ( 四半期連結部門別売上高明細表 )

( 単位：百万円 )

期 別 分野・事業別	当第3四半期		前第3四半期		増 減		当第2四半期		
	自 平成16年10月 1日 至 平成16年12月31日		自 平成15年10月 1日 至 平成15年12月31日		金 額		自平成16年7月1日 至平成16年9月30日		
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%	
	国 内	22,329	52.9	20,017	58.2	2,312	11.6	21,907	51.6
	海 外	19,885	47.1	14,374	41.8	5,511	38.3	20,517	48.4
	エレクトロニクス	42,214	54.3	34,391	50.1	7,823	22.7	42,424	54.1
	国 内	1,581	61.8	654	52.7	927	141.7	1,984	67.9
	海 外	977	38.2	588	47.3	389	66.2	940	32.1
	ホトニクス	2,558	3.3	1,241	1.8	1,317	106.1	2,924	3.7
	国 内	23,911	53.4	20,670	58.0	3,241	15.7	23,891	52.7
	海 外	20,862	46.6	14,962	42.0	5,900	39.4	21,457	47.3
	情報・通信	44,773	57.6	35,632	51.9	9,141	25.7	45,348	57.8
	国 内	9,074	38.1	8,616	34.9	458	5.3	9,590	40.3
	海 外	14,732	61.9	16,046	65.1	1,314	8.2	14,213	59.7
	ビジョンケア	23,806	30.6	24,663	35.9	857	3.5	23,803	30.3
	国 内	7,622	97.6	6,938	99.0	684	9.9	7,940	98.2
	海 外	185	2.4	73	1.0	112	153.4	143	1.8
	ヘルスケア	7,807	10.0	7,011	10.2	796	11.4	8,084	10.3
	国 内	16,696	52.8	15,554	49.1	1,142	7.3	17,531	55.0
	海 外	14,917	47.2	16,119	50.9	1,202	7.5	14,356	45.0
	ア イ ケ ア	31,614	40.6	31,674	46.1	60	0.2	31,887	40.6
	国 内	789	83.1	923	88.8	134	14.5	701	83.1
	海 外	161	16.9	117	11.2	44	37.6	142	16.9
	クリスタル	950	1.2	1,039	1.5	89	8.6	844	1.1
	国 内	449	100.0	343	100.0	106	30.9	407	100.0
	海 外	-	-	0	0.0	0	-	-	-
	サービス	449	0.6	343	0.5	106	30.9	407	0.5
	国 内	1,238	88.5	1,266	91.5	28	2.2	1,108	88.6
	海 外	161	11.5	117	8.5	44	37.6	142	11.4
	生活文化	1,399	1.8	1,383	2.0	16	1.2	1,251	1.6
	国 内	41,846	53.8	37,491	54.6	4,355	11.6	42,530	54.2
	海 外	35,940	46.2	31,197	45.4	4,743	15.2	35,956	45.8
	合 計	77,786	100.0	68,688	100.0	9,098	13.2	78,486	100.0